

ちくごきた

学校通信 (No. 8)
令和4年11月30日
筑後市立筑後北小学校
(文責 校長 松尾 泰弘)
通巻 776号

令和4年度重点目標：力を合わせて学びに向かう子どもの育成
合い言葉：「力をあわせて 1・2・3」

北風が吹き始め、いよいよ冬到来を感じる時期となりました。2学期も残り1ヶ月になりましたが、子ども達は、寒さにも負けず、力を合わせて、勉強や遊びを頑張っています。

修学旅行



11月24日(木)～25日(金)6年生は修学旅行に行ってきました。1日目は、平和や命の大切さを考える学習でした。実際に見て、聞いて、感じた体験は、平和を守ろうとする意識を高めたり、心を豊かにしたりすることにつながったと思います。また、夜は展望台に行き、美しい長崎市街地の夜景をしっかりと目に焼き付けました。2日目は長崎の歴史と文化について班別学習を行いました。みんなで協力しながら活動することができ、全員無事に大浦天主堂前に集合することができました。

ここで、私がこの修学旅行での子ども達の学ぶ姿や行動で感心したことを紹介します。それは、学ぶ意欲についてです。子ども達は、話を聞くときに、うなずいたり、時には声を出して反応したり、真剣に学んでいました。学ぶ意欲がとても感じられました。話をしていただいたいろんな方からも「よく話を聞いてくれて、うれしかった」と褒めていただきました。

2日間の6年生の姿から、大変頼もしさを感じました。3月の卒業式までにさらに成長して、中学校へ巣立って欲しいと思います。



部屋での様子



フィールドワークでの様子



平和集会「平和への誓い」

家庭教育学級

11月28日(月)に、PTA生活委員会主催の家庭教育学級を開催しました。

今回は、筑紫女学園大学から、大西 良 准教授を講師としてお迎えし、「子どもの睡眠とメディア依存」というテーマで講話をしていただきました。

研究者の立場から、「睡眠の大切さ」や「メディアへの依存」について、わかりやすくお話をしていただきました。

今回の講話の資料は後日、ご家庭に配布します。是非、ご一読ください。



講演会の様子

筑後市青少年健全育成のための意見発表会

11月6日（日）サザンクス大ホールにおいて「青少年健全育成のための意見発表会」が開催されました。市内11小学校、3中学校から代表児童生徒がステージの上で意見発表をしました。今年のテーマは「伝記を読んで・私の夢」でした。本校からは、6年2組の宇美僚人さんが代表として意見発表してくれました。自分の言葉を会場の人たち一人ひとりに届けるように、丁寧に発表してくれました。全文を紹介します。



意見発表の様子

全ての可能性をあきらめない自分

筑後北小学校 六年 宇美僚人

ぼくは、トーマス・アルバ・エジソンという名前の人の伝記を読みました。

そのトーマス・アルバ・エジソンは、自分が不思議に思ったことをすぐに調べていました。この時代には、電子機械などがなかったので、学校の先生などに聞いていました。しかしぼくは、わからないことや不思議に思ったことをうまく聞けません。その理由は、緊張したり、はずかしという感情が出たりしてしまい、うまく発表ができないからです。ですが、「トーマス・アルバ・エジソンは、すぐに手を挙げ発表しているのがすごいな。」と思ったので、今後の自分も見習うべきところだと思います

エジソンは、一生の内に、色々な発明品をつくりました。なぜ、エジソンは、三千種の発明ができたのでしょうか。それは、おそらく人々に豊かな生活を送ってほしい、みんなを笑顔にさせたいという気持ちがあったからだと思います。エジソンの発明した中で、わたしたちの生活の中で今一番やくだっているものがあります。それは、電球です。電球をつくるのは、エジソンにとって簡単なことでした。しかし、完成した後、一つ欠陥が見つかりました。それは、電球をつけたときに熱さによって中にあるフィラメントという電気が流れて光が出る部分がすぐに焦げてしまうことです。エジソンは、そのフィラメントが保てる素材を探しました。毛糸や木の皮などを考えて実験しますが全部失敗しました。そこで、日本の竹が熱に耐えやすいことを見つけました。その後日本の竹が使用され、実験は成功しました。エジソンはそのことを見つけるために、何千回も実験をしたそうです。

ぼくは、人々のために自分の時間と自分のお金をたくさん使ってまで電球をつくったことに、感動しました。エジソンが電球を作れなかったとしたら、夜はいつでも暗いままで、懐中電灯などの応用で作られる機械が作られずに、ずっと不便な生活だったと思います。

僕の夢は、二つあります。一つ目は、水泳選手になって活躍することです。水泳選手がダメなら、二つ目の夢は科学者になることです。ぼくは、科学者になって、色々な人の不便なことや、なやんでいることを、科学の力によって解決していきたいです。ですが、科学によって全て解決することは難しいと思います。

なぜなら、今の電化製品などは、応用で色々な商品が出ています。そしたら、身近にある不便や、なやみごとがなくなります。今の世界のなやみごとは、地球温暖化やコロナウィルス、また、コロナの変異型などの、解決が難しいものしかないからです。もしかしたら、ぼくが大人になったときには全て解決しているかもしれませんが、しかし、もし一つでも解決されていないことがあったら、トーマス・アルバ・エジソンが電球をつくったように、何千回も実験に失敗しても絶対に諦めずに、人々の問題やなやみごとを、解決する科学者になりたいです。

【11月下旬から12月までの主な行事等予定】

11月
30日（水）全校朝会

12月

5日（月）持久走記録会
ボディーパーカッション（高学年）
6日（火）～12日（月）個人面談
6日（火）標準学力調査【国語・社会】（全学年）
7日（水）PTAあいさつ運動
標準学力調査【算数・理科】（全学年）
※1・2学年は、国語・算数のみ
読書会活動（3・4学年）

13日（火）～14日（水）5時間授業
13日（火）チャレンジテスト（4学年）
14日（水）読書会活動（5・6学年）
16日（金）大掃除
19日（月）人権意見発表会 人権学習
21日（水）地域協働活動（1学年）
代表委員会
23日（金）2学期終業式

※1月4・5日 学校閉庁日

緊急連絡先：学校教育課 ☎65-7038